



ベリタス病院 ニュース

発行日
2012年6月1日



南館ご紹介① ★健康管理科★



新設された休憩室

平成24年4月23日より健康管理科が西館1階より南館2階へ移転致しました。

以前より、部署内が広くなっており、新たに健診専用休憩待合スペースも新設させて頂いております。

当院では、地域医療を担う急性期病院として予防医学の推進に、より一層力を入れていきたいと考えております。

健診受診者様へ新しい健康管理科において、安心と信

頼が得られますよう、より良質な医療とサービス向上に努めてまいります。

人間ドック・特定健診・市民健診・健康診断等のご要望がございましたら、是非当院の健康管理科へお問い合わせ下さい。



健康管理科内にロッカー室を設置

医療コラム ～ NASHってご存知ですか？ ～

NASHってご存知ですか？

NASHとは聞き慣れない言葉ですが、生活習慣病の一つで、非常に注目されている肝臓の病気です。肝臓内に中性脂肪の溜まった状態を脂肪肝といいます。以前は脂肪肝は肝硬変や肝臓へは進行しない良性疾患と考えられてきました。

ところが、十数年前より、脂肪肝でも肝炎が起こり（脂肪肝炎）肝硬変、肝臓へと進行する可能性のあることが分かってきました。健康診断などでは肥満と軽度の肝機能障害を伴い、超音波検査で脂肪肝を指摘される人が増えてきています。実際には健診症例の10%位の人が脂肪肝と言われています。このうち、アルコールを飲まない人における脂肪肝を非アルコール性脂肪肝炎（nonalcoholic steatohepatitis:NASH）と呼び、近年の生活習慣病の増加に伴い注目されている肝臓病の一つです。

慢性の肝臓の病気といえば、C型肝炎やB型肝炎、アルコール性肝炎が有名ですがNASHと診断される人もどんどん増えてきています。単なる脂肪肝だと思っけていても、重篤な肝臓病に進展していく可能性があるのです。

脂肪肝と言われたことのある人は、「アルコールを飲んでいないから大丈夫」なんて勘違いせず、日常生活に気をつけていきましょう。

内視鏡センター長（内科医師） 杉田光司

6/20(水)の医療講演会では、杉田医師がNASHをはじめさまざまな肝臓病についてお話しします。どうぞお気軽にお越し下さい。（予約・参加費不要。詳細は2ページ目の医療講演会案内をご覧ください）

クールビズについて・・・

ベリタス病院では毎年、節電のため一部男性職員に関してノーネクタイ、ノー上着のクールビズを実施しております。

今年度も5月～10月末まで実施しておりますので、ご理解をお願いいたします。



トライやるウィークについて・・・

ベリタス病院では、中学生の職業体験「トライやるウィーク」に協力しています。5月末～6月に地域の中学校の生徒さんに病院内で業務の手伝いをさせていただく事がありますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

医療講演会のご案内

★予約・費用は必要ありませんのでお気軽にお越しください★

TEL 072-793-7890(代) FAX 072-793-0900

e-mail rennkei@shinshinkai.jp

第141回

日時・場所：6月15日（金）13：00～14：30
川西市一の鳥居老人福祉センター
川西市長尾町6-17

テーマ：「腰痛予防のための運動
～自宅で出来る体操を中心に～」

講師：理学療法士 木原秀樹

日常生活の中で一番容易に再発する腰痛に着目し講演をさせていただきます。

内容は腰痛の病態や予防するための自宅で出来る簡単な体操指導、日常生活でのちょっとした腰痛を防ぐ方法についてお話させていただきます。

第142回

日時・場所：6月20日（水）13：30～15：00
明峰公民館
川西市萩原台西3-282-11

テーマ：「肝臓のお話」

講師：内視鏡センター長（内科医師）
杉田光司

人間ドックの検診異常としては、肥満・コレステロールを抜き、第一位は肝機能異常です。

肝臓の働きは実に多種にわたり、種々の代謝・合成、解毒などの働きがあり、人体でとても大事な役割を果たしています。また、一部に損傷があっても再生能力・予備能力が大きいため自覚症状になって現れにくいこともあります。自覚症状が出る頃には非常に悪化していることもあり、「沈黙の臓器」と呼ばれることもあります。

現代は高カロリー・高脂肪食、ストレスなどから肝機能の低下や脂肪肝などに罹患している人が急速に増加しています。

今回、肝臓の働きや病気の知識を持っていただく目的で講演いたします。

第143回

日時・場所：6月28日（木）13：30～15：00
多田公民館
川西市多田院1-5-1

テーマ：「脳卒中の新しい治療法」

講師：脳神経外科部長 山崎信吾

脳卒中の死亡率は年々低下していますが、脳卒中に罹る患者数は減少しておらず、要介護状態になる最大の原因となっています。近年の脳卒中の診断、治療法の革新は目覚ましく、ベリタス病院でも最新の治療を受けていただけるようになっていきます。しかし、時間的要因から有効な治療法を受けてもらえない事があり、これが後遺症に大きく影響します。今回、脳卒中に対する正しい認識を持っていただく事を目的として、最新の治療法について講演いたします。

治験（創薬センター）からのお知らせ

創薬センターでは、以下の疾患を対象とした治験にご協力いただける方を募集しています。

①子宮内膜症

②心房細動

上記について詳しい情報がお知りになりたい方、治験にご興味をお持ちの方、および治験に関するご質問は、医事課受付又は内科受付を通して、創薬センターまでお問い合わせください。



食中毒を予防しましょう

梅雨の時期から気温や湿度が高くなると、注意が必要なのが食中毒です。夏場の温度や湿度が細菌の増殖に適しているためです。しかし近年では冬場に発生する数も増加しています。12月～2月頃の冬場にはノロウイルスが多く発生しますが、6月～9月の夏場にはカンピロバクターの発生件数がダントツに多くなっています。家庭でできる食中毒予防のポイントを知り、食中毒発生を予防しましょう。

つけない

手洗いをしっかりしましょう！細菌数は10秒間の手洗いで1/10、30秒間で1/100に！

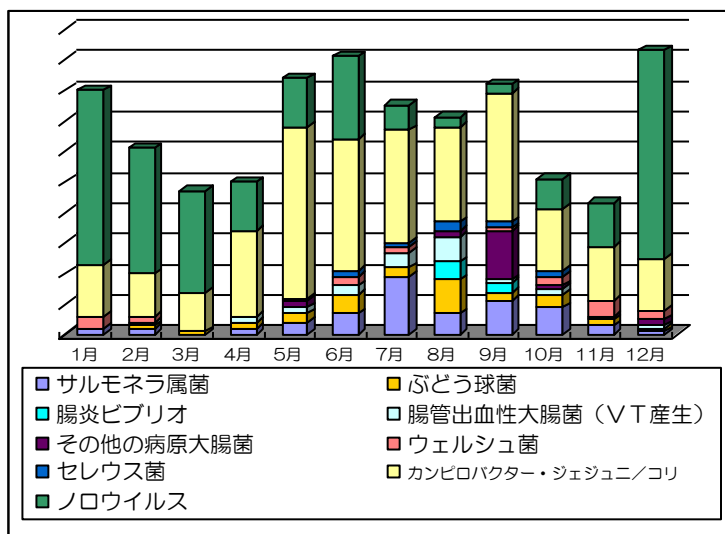
ふやさない

5℃～60℃は細菌の増殖が活発になる温度帯です。室温放置をやめ、保存時は冷蔵庫へ！

やっつける

肉類、卵および魚介類はよく加熱しましょう！目安は中心部の温度が75℃、1分以上です。（ノロウイルスには85℃、1分以上）

平成23年 病因物質別食中毒発生件数 (厚生労働省)



家庭でできる食中毒予防の6つのポイント

ポイント1 食材を買うとき

- 消費期限を確認する
- 肉や魚などの生鮮食品や冷凍食品は最後に買う
- 肉や魚などは汁が他の食品に付かないように分けてビニール袋に入れる
- 寄り道しないで、すぐ帰る

ポイント2 家庭での保存

- 帰ったら生鮮食品はすぐに冷蔵庫へ保管する
- 肉や魚は汁が漏れないように包んで保存する
- 冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に保つ

ポイント3 下準備

- 調理前に石けんで丁寧に手を洗う
- 野菜などの食材を流水できれいに洗う
- 生肉や魚は生で食べるものから離す
- 生肉や魚、卵を触ったら手を洗う
- 生肉や魚を切ったまな板や包丁は必ず洗って熱湯消毒する
- ふきんやタオルは清潔なものに交換
- 台所は清潔に保つ

ポイント4 調理

- 肉や魚や卵は十分に加熱
- 中心部分の温度が75℃で1分以上が目安

ポイント5 食事

- 食べる前に石けんで手を洗う
- 清潔な食器を使う
- 作った料理は、長時間、室温に放置しない
- 温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに食べる

ポイント6 残った食品

- 作業前に手を洗う
- 清潔な容器に保存
- 保存して時間が経ちすぎたものは思い切って捨てる
- 温め直すときは十分に加熱



ペリタス病院ニュース
発行 医療法人晋真会
ペリタス病院 広報委員会
発行責任者 古庄義郎

電話 072 (793) 7890
FAX 072 (792) 5771
Email: info@shinshinkai.jp
ホームページ
http://www.shinshinkai.jp/

2012年 6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

ペリタス病院基本理念

1. 人間性のある真心のこもった医療
2. 優秀な医療技術
3. 安定した経営基盤
4. 安全な医療
5. 快適な医療環境

紅茶のクラッシュゼリー

1人分あたり
エネルギー 118kcal



材料4人分

紅茶ティーバック (アールグレイなど)	2個
水	500cc
板ゼラチン	6枚 (9g)
グラニュー糖	55g
コンデンスミルク	大さじ4
あればミントの葉	適量

作り方

1. たっぴりの水に板ゼラチンを1枚ずつ入れて浸し、しんなりと柔らかくなるまで3~4分おきます。
2. 鍋に水を入れて火にかけ、沸騰したら紙ラベルを取ったティーバックを入れます。少し煮出したら火を止め、ふたをして3分ほど蒸らします。
3. ティーバックを取り出してグラニュー糖を加え、木べらなどで混ぜます。グラニュー糖が溶けたら、水気を切ったゼラチンを加えて混ぜます。
4. ゼラチンが完全に溶けたら万能こし器でこして容器に流し入れ、荒熱をとり、冷蔵庫に入れて1~2時間冷やし固めます。
5. スプーンで細かくくずして器に盛り、あればミントの葉を添え、コンデンスミルクを大さじ1ずつかけていただきます。

参考: オレンジページnet

工事についてのお願い

5月10日(木)より、院内の改修工事を実施して病室を新たに造作するとともに、西館1階にCT、MRI、アンギオを設置するための工事を実施しております。病室の改修は7月頃、西館1階にCT、MRI、アンギオを設置する工事については、8月末までを予定しております。今回は、主に西館1階の工事に関する注意事項をお知らせ致します。



【工事期間中の注意事項】

① 通行止めエリアおよびバイク、自転車置き場の変更

改修工事に伴いこれまでの駐輪場に工事車両が停車する予定です。工事中は駐輪場を病院敷地内の東端(正面玄関向かって左側)に設けました。

② タクシーのご利用について

改修工事に伴い工事期間中はタクシー待機を2台のみのとさせていただきます。タクシーが出払ってしまった場合は、お手数ですが1階総合受付待合に設置しているタクシー会社専用電話機(通信料無料)からタクシーをお呼びください。

③ 西館1階整形外科外来、救急科待合場所の縮小について

西館1階の整形外科外来および救急処置室前の待合部分に工事用の仮囲いを設置する予定です。それに伴い待合スペースを縮小させていただきます。

④ 騒音発生について

工事期間中は、患者様、ご利用者様にご迷惑をお掛けしないよう、細心の注意を払い工事を行なう予定ですが、場合によっては騒音等が発生する場合があります。

南館増築工事に引き続き、既存棟の工事を実施することで、患者様、ご利用者様には大変ご迷惑をおかけすることとなりますが、工事完了後には、最新の医療機器を導入し、更なる地域医療への貢献に努めて参りますので、何卒、ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。